

科目名	スポーツ経営論 Sports Management						
科目担当者	柚原 知明 YUHARA Tomoaki						
単位数	2	配当年次	2年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 専門科目] 法学部・法律学科 [専門教育科目 関連科目]					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	<p>・本授業は、以下の内容について学生によるテキストの輪読を踏まえて主要な諸理論と実態を解説し、スポーツ指導者に求められるスポーツ組織のマネジメント能力の習得を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スポーツ組織の持続可能性</li> <li>2. 「目的」のマネジメント</li> <li>3. 「補完」のマネジメント</li> <li>4. 地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」</li> <li>5. スポーツ指導者に求められるマネジメント</li> <li>6. スポーツ組織の特性</li> </ol>						
授業の到達目標	<p>①スポーツ組織のマネジメントに関する主要な諸理論と実態について学び、スポーツ指導者に求められるマネジメント能力を習得する。</p> <p>②毎回の授業におけるテキスト輪読、及び課題レポートの提出を踏まえてスポーツ指導者に求められる実践的かつ具体的な知識を身に付ける。</p>						
授業計画・内容	1	ガイダンス					
	2	スポーツ組織の持続可能性、「目的」のマネジメント					
	3	「補完」のマネジメント					
	4	地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」					
	5	スポーツ少年団の活動分野と内容					
	6	スポーツ少年団と総合型クラブとの連携・協働					
	7	スポーツ指導者に求められるマネジメント					
	8	スポーツ組織の特性(スポーツ組織の定義)					
	9	スポーツ組織の特性(スポーツ組織の分類)					
	10	スポーツ組織の特性(非営利スポーツ組織)					
	11	スポーツ組織の特性(スポーツ組織のマネジメント)					
	12	スポーツ組織の特性(ミンツバークのマネジャーの仕事)					
	13	スポーツ組織の特性(スポーツ組織マネジャーのコンピテンシー)					
	14	スポーツ組織の特性(まとめ)					
	15	総まとめ					
授業外学修 (事前学修)	・毎回の授業の範囲をテキスト等の熟読で予習し、理論の内容や専門用語の意味等を調べる(毎週2時間程度)。						
授業外学修 (事後学修)	・毎回の授業後、テキストや配布したスライド等を復習し、課題レポートの提出を踏まえて理論の内容や専門用語の理解を深める(毎週2時間程度)。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法					評価比率	到達目標との対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輪番でテキストを読み、積極的に授業に参加する。</li> <li>・毎回の授業内容に関する課題レポート(最低10回以上)を提出する。</li> </ul>					10% 90%	① ②
成績評価基準	<p>秀：(評点90点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：(評点80点～89点) 到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：(評点70点～79点) 到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：(評点60点～69点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：(評点60点未満) 到達目標に達していない場合</p>						
教科書	・公益財団法人日本体育協会編 [2019] 『リファレンスブック』公益財団法人日本体育協会。						
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広瀬一郎 [2005] 『スポーツ・マネジメント入門』東洋経済新報社。</li> <li>・八代勉・中村平編 [2002] 『体育・スポーツ経営学講座』大修館書店。</li> <li>・山下秋二・畑攻・富田幸博編 [2000] 『スポーツ経営学』大修館書店。</li> </ul>						
その他							